

Bulletin

the Lions Times

District 335-C

6
 JUNE
 2015


国際会長テーマ

「Strengthen the PRIDE」

(誇りを高める) ジョセフ・プレストン

ガバナーテーマ

新たなる挑戦 — Step Up Now —

アクティビティスローガン

私心なき奉仕 — 原点にもどろう —

今月の特集

第61回

地区年次大会

女性メンバー増強についての懇談会

外部向けPRコンテスト





District 335-C



335-C地区ガバナー
(京都洛東LC)

森井 士朗

若葉が目にも優しい4月25日、ライオンズクラブ国際協会335-C地区第61回年次大会が、国立京都国際会館に於いて、多くのメンバーの皆様のご参加により、盛大に開催されましたことを感謝いたします。本年次大会における、一般・経理決議事項のご承認、また、2015～2016年度地区ガバナー・第1副地区ガバナー・第2副地区ガバナー当選にご賛同を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度のスローガン「新たな挑戦」をもとに、メンバーの皆様の温かいご協力を頂きました事、心より御礼申し上げます。会員増強では家族会員の推進に多数のクラブの賛同を得、また奉仕活動では、今年度の方針である青少年育成委員会を立ち

上げました。我々ライオンズクラブが今やらなければならないことは、青少年に夢と希望を持たすアクティビティであります。2020年に開催されるオリンピック・パラリンピックに向けて、ライオンズクラブとしてスポーツの祭典等を通じ、青少年を育成し健全な肉体と精神を備えた人間的に大きな人として成長出来るよう支援することが非常に重要であると考え、この一年邁進してまいりました。その結果多くのクラブに新しいアクティビティが生まれました。特に、青少年育成関係では、目を見張る素晴らしいスポーツ大会が挙行され、夢と希望そして未来が見えてきました。

今年度の年次大会のテーマは「変革と未来」Innovation & Transformationとさせて頂きました。「変革」これは、これからのクラブの指針であり、「未来」は今後の奉仕への未来を意味したことです。ライオンズクラブが創設100年を迎えようとしている世界最大の奉仕団体であることに誇りを持ち、皆様と共に「新たな挑戦」を歩んでまいりましたことをこの上ない喜びと感じております。

今年度のメンバーの皆様方の多大なるご協力に感謝申し上げます、今後のますますのご健勝を祈念し、結びとさせていただきます。

ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナー

森井 士朗

ライオンズクラブ国際協会335-C地区 第61回 地区年次大会

ライオンズクラブ国際協会335-C地区第61回年次大会を祝うかのごとき快晴、春暖の候、国立京都国際会館に於いて、代議員総会がルームAで開かれ、地区ガバナー・森井士朗より2015〜2016年度地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー紹介及びそれぞれの所信表明後、投票が行われ、代議員総会へと進行了しました。

地区ガバナー・森井士朗の開会ゴング、挨拶の後、役員紹介、資格審査報告、議事規則説明後、会議が始まり、第1号議案〜第21号議案まで、また前年度会計報告、会計監査今年度中間会計報告、監査報告があり、全て拍手で承認されました。

続いて選挙結果の報告で、次期地区ガバナー・永田賢司、次期第1副地区ガバナー・神崎 守、次期第2副地区ガバナー・後藤典生が選出され、3人のごあいさつに続き、次期年次大会開催地は京都、ホストクラブは京都洛陽ライオンズクラブと決定し終了となりました。

13時になり、第61回年次大会式典がメインホールにおいてオープニング映像に続き、オープニングアテンション「石見神楽」大蛇が演じられました。

大拍手の後、地区キャビネット幹事・水田俊宏の進行の元、地区ガバナーの開会宣言、「君が代」「ライオンズクラブの歌」「黙祷」と続き来賓の紹介、地区年次大会委員長・山本嘉彦の歓迎挨拶の後、京都府知事 山田啓二様、京都市長 門川大作様のご祝辞を賜り、祝電披露の後、地区ガバナー・森井士朗の年次報告がスクリーンの映像と共に進行され、続いて指名・選挙委員長・海保和孝より代議員総会での選挙結果が報告されました。地区ガバナー・エレクト・永田賢司、次期第1副地区ガバナー・神崎 守、次期第2副地区ガバナー・後藤典生の紹介と挨拶の後、地区ガバナー・令夫人 森井寿子様より地区ガバナー・エレクト令夫人 永田雪子様へ花束の贈呈が華やかに行われました。

次期ホストクラブ会長挨拶の後、いよいよ栄えある各賞の発表と表彰へと移り、国際平和ポスターコンテスト地区ガバナー賞を皮切りに、市民のための地区ガバナー賞、そして新クラブ 京都鉾町ライオンズクラブが結成式を迎え、各ライオンズクラブの表彰、そして栄えある最優秀クラブ賞がファンファーレに合わせて、檀原ライオンズクラブへ贈られました。

ホストクラブ会長の謝辞の後「また会う日まで」の合唱があり、地区ガバナー・森井の開会宣言とゴングが打ち鳴らされ式典プログラムが滞りなくお開きとなりました。

17時30分より、ウェスティン都ホテル京都に於いて、懇親会が470名ものご参加を賜り、盛大に開催されました。やまなし子供歌舞伎塾口上に引き続き、岩見神楽「恵比寿」が披露され、地区年次大会副委員長・出竿賢治の歓迎挨拶の後、二国国際理事・福井正憲の乾杯のご発声、楽しく会食に移りました。京都橘大学サックス四重奏のアトラクションが入り、和やかな懇親会となり閉宴となりました。皆様のご協力に感謝いたします。

地区キャビネット運営委員長 古澤 昭人

受付・会場風景



代議員総会



式典・セレモニー





式典・表彰



第27回国際平和ポスターコンテスト 地区ガバナー賞



市民のための 地区ガバナー賞



ライオンズ環境保全写真コンテスト 地区ガバナー賞



家族会員「新たな挑戦賞」最優秀賞



レオ地区40周年 地区ガバナー賞



京都鉾町(ほこまち)LCの皆さん



地区ガバナー特別功労賞



部門賞



優秀賞



最優秀賞



懇親会



第3回 キャビネット会議

日時:2015年3月4日(水)／ 場所:リーガロイヤルホテル京都

2014～2015年度キャビネットも3分の2を経過し、第61回年次大会まで2か月を切りました。

3月4日リーガロイヤルホテル京都 朱雀の間において第3回キャビネット会議が開催されました。

地区キャビネット幹事・水田の司会により構成人53名中49名の出席で会議は成立しました。

地区ガバナー・森井の開会コング、挨拶の中でゾーン・チエアパーソン、地区委員長、クラブ会長のご尽力により、会員の増強が順調に推進している事(2月末現在4,211名)に感謝とお礼がありました。

引き続き、名誉顧問会議長・前地区ガバナー・児玉の挨拶があり、森井ガバナー議長の下、各報告及び地区献血・視力・聴覚福祉委員長・門奈より献血甲子園、地区YCE・レオ委員長・大高よりレオメンバーが年次大会に参加する旨の報告がありました。

審議事項に付きましては、地区キャビネット会計・佐竹より中間報告、地区監査委員・東より会計監査報告が、地区ガバナー・森井より2015～2016年度第2副地区ガバナーに、2R1Z京都洛陽LCの推薦候補者・後藤典生についての説明がありました。

また第61回年次大会代議員総会要項説明、4月10日ごろ新聞紙上にライオンスクラブの広報掲載の説明がありました。

最後に、森井より会員の増強及びキャビネット事務局の経費縮小により発生する剰余金を、オリンピックまでの5年間と期限を設け、ファンデーションを設立し、地区内クラブアクティビティに資金提供を行ってはこの私案の提案がありました。

第1副地区ガバナー・永田の開会挨拶の後、地区ガバナー・森井の開会コング。

今期キャビネットもいよいよ最終戦です。会員皆様のお声を追い風とし、運営に尽力してまいります。最後までご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地区キャビネット運営委員長 古澤 昭人



2014年度 YCE派遣学生帰国報告会



YCE派遣プログラムの総括である2014年度夏期及び冬期派遣学生の合同報告会が開催されました。派遣学生9名(2名欠席)のほか、地区ガバナール森井をはじめ地区キャビネット委員、地区YCE・レオ委員、YCEオリエンテーション講師、派遣学生保護者、スポンサークラブ、次期派遣候補生及び保護者、YCE・OBOG会メンバーなど約50名が参加し、派遣学生たちの報告に耳を傾けました。

派遣生の派遣先は、マレーシア・ニュージーランド・ドイツ・オーストラリア・ペルーと様々でしたが、それぞれの報告からは、派遣生が各々貴重な体験をされ、今後の人生を考えるにあたっての大きな刺激となったことが伺えました。また、その報告における話しぶりも、歓送会でのスピーチと比較して、より堂々とかつ説得力のあるものとなっており、異文化空間における生活体験が

彼らを大きく成長させてくれたのではないかと、YCE事業に取り組んだ者として大変うれしく感じられました。

近年、YCE事業は派遣受入ともに減少傾向にあり、事業の意義が問われるようになってきておりますが、このような派遣生の成長を目的の当りにしますと、YCE事業は、青少年育成を重要な活動の柱とするライオンズクラブにとつて、まだまだ取り組む意義のあるものと再認識させられます。メンバー各位におかれましては、引き続き、YCE事業へのご理解及びご支援を賜りますよう、この場を借りてお願い申し上げます。

335-C地区 環境保全セミナー開催

生物多様性「自然との共生と環境保全」



滋賀県立琵琶湖博物館に於いて、2015年3月12日(木)地区環境保全委員会主催の環境保全セミナーが開催され、地区より貸切バス班と現地集合班を合わせて約90名の会員にご参加いただいた。

地区環境保全副委員長・村田勇一・小島謙二による参加者確認の後、同副委員長・四方素生の進行のもと出席者の紹介がなされ、地区ガバナール森井士朗の挨拶に続いて、琵琶湖博物館館長篠原徹先生の講演を拝聴する。

テーマは「自然との共生と環境保全について」篠原館長の、「自然と技術の文明論 ―エチオピア、雲南、琵琶湖―」環境民俗学や生態人類学の立場から調査した三力所の地域農耕のあり方から文明の危機がなぜ起きているのか、エチオピアのコンソ社会・欧米型の近代化と無縁の農耕社会、中国の雲南省のメオ族・タイ族・アール族など

少数民族が共棲する谷間の農耕、農耕による環境破壊の元凶、集団的生活様式(欧米的近代農耕)が非集約的生活様式(アジア・アフリカ)の世界への植民地主義的な侵入ではないか、国を挙げて熱帯雨林を伐採(プランテーション)拡大に邁進しているのが現状であることなどの講演に引き続き、総括学芸員 松田征也様の専門分野(底生物学)マジジミの遺伝育種学、貝類を指標とした湖底の酸素環境の把握などのご講演をいただき、改めて環境問題の奥の深さが求められたと思いました。

最後に、地区キャビネット運営委員・山本敏裕の挨拶で閉会とした。

335-C地区環境保全委員長 西川 勝



女性メンバー増強についての懇談会



3月18日、リーガロイヤルホテル京都に於いて「女性メンバー増強についての懇談会」が開催されました。地区ガバナー・森井士朗、前地区ガバナー・335複合地区女性会員増強委員長・児玉保次はじめ、キャビネット役員・ゾーン・チェアパーソン、そして25クラブから36名のご参加を頂いたこの懇談会は、1月22日に京都ホテルオークラで開催された「2014～2015年度335複合地区女性会員増強ワークショップ」を受けて、その後の会員増強の現状や施策についての情報交換を目的として開催されました。

地区女性会員増強委員長・村上美恵子の開会挨拶の後、森井地区ガバナーからご挨拶を頂き、懇談会に入りました。ワークショップ後の各クラブでの話し合いは、充分なされていないクラブが多かったものの、各クラブから女性会員増強について順次報告がなされました。

まず、女性会員の増強を難しくしている点として、規約を重んじすぎたり、古い体質の考え方がおられて簡単に入会が勧められないことや、ライオネスクラブや婦人部の連携が固く、理解して頂くことが安易でないとの報告がありました。一方で、女性・男性の区別なく和気あいあいと活動し、女性がクラブの会長や幹事になったことにより、クラブの雰囲気が変わり、活性化に繋がっているとの報告もありました。クラブメンバーに奉仕団体であるという価値観を充分認識してもらう必要性や、新しいメンバーにまずはレクレーションや懇親の場に参加してもらうこと、例会時間・活動内容・会費・伝統等を理解してもらうパンフレットを用意すること、若い人の入会を勧めるためにフェイスブックなどをもっと活用してはどうか等といった提案や、また、入会を勧めるスポンサーは人間関係を大切に、地道に入会勧誘を働きかけている等の取り組みの報告がありました。

今後、各クラブに於いて検討して頂きたい取り組みとして、現在実施されている会員増強の具体的な方策が報告されましたのでご紹介します。1つは、スポンサー1人だけに任せず複数のメンバーでサポート体制を作り、色々な経験からライオネスの意義を入会希望者に説得すること。2つ目としては「同伴例会」の実施。メンバーひとりひとりが知人を必ず連れて例会に参加するもので「見学例会」や「フレンドリー例会」と呼んでもよいが、この良いところは初めて例会に参加する人が複数いるため、雰囲気がとても和やかになることです。3つ目は楽しい例会作りにも通ずることですが、1回の例会は通常例会、もう1回はアクティビティ例会にすることによって、会員相互の交流の場が増え、新入会員の発掘の場をクラブ全員が作り上げること。

最後に、児玉335複合地区女性会員増強委員長より総括として、「ワークショップについては、大多数の参加者からワークショップが必要であるとの意見が大多数であった。また、335-C地区は女性に対する認識が低いので、今後女性メンバー増強に一層の努力および改善が望まれる。」と締めくくられました。

地区女性会員増強副委員長 大田垣 義夫

外部向けPRコンテスト

審査結果報告



— 335複合地区 優秀賞 —
天理LC

— 335-C地区ノミネートクラブ —

R	Z	クラブ名	出品内容
2	2	京都みやこLC	京都みやこライオンズクラブCN40周年記念アクティビティ ・京都府赤十字血液センターに軽自動車寄贈 ・東山開晴館京都市立開晴小学校・中学校にスーザフォン寄贈 ・東山区に防犯パトロールユニフォーム100着寄贈
8	1	天理LC	天理ライオンズクラブCN50周年記念事業 ①青少年育成、市民文化育成を目的に、記念講演を開催 (2部制にし、1部は小学生対象、2部は一般市民対象) ②デジタルサイネージ寄贈

標題のコンクルの地区審査が3月10日に開催されました。12クラブよりご応募をいただき、厳正な審査の結果、2クラブをノミネートし3月20日の複合地区審査に提出いたしました。その結果を左記にご報告申し上げます。

素晴らしいアクティビティを目にすることが出来たことに感謝申し上げます。ご参加いただきましたクラブ様に、重ねて御礼申し上げます。

300・335複合地区 国際姉妹提携締結35周年記念訪問

日時:2015年3月24日(火)～26日(木)／場所:台湾高雄



地区PR情報・IT委員長 梅山 克啓

台湾300複合地区の黄議長を始めとする多くのメンバーが掲げる「熱烈歓迎」の横断幕による出迎えを受け、335複合地区のメンバー総勢42名は台北桃園中正国際空港に降り立ち、そこから新幹線で移動し、今回の訪問地である高雄に着きました。

到着した日の夜に歓迎式典が開催されました。今回は、1980年4月に日本初の複合地区による国際姉妹提携が締結されてから節目に当たる35周年記念式典です。歓迎式典には、300複合地区から100名を超えるメンバーや、その家族が参加され、歓迎挨拶に続き、記念品交換そして歓迎宴会と、その熱気に日本からの参加者は圧倒されっぱなしでした。

2日目は、300複合地区と335複合地区のメンバーが、2台のバスに同乗し、高雄市の仏陀記念館や高雄港を遊覧船でめぐると、楽しい一時を過ごし、夕方の歓送会ではカラオケまで始まり、森井ガバナリーや神崎第二副地区ガバナリーも壇上で歌うなど、大いに盛り上がりしました。

最終日は、バスで台北まで戻る途中、台中において300複合地区メンバーがオーナーの開業前のホテルにおいて、昼食と呼ぶには贅沢な中華のフルコースをいただきました。

実際はたった3日間でしたが、台湾流の熱烈なおもてなしを受け、台湾複合地区各メンバーとの友好の絆がより一層強くなったことを確信し、充実した3日間でした。

第2回 明日の青少年を考える会



2015年4月6日(月)14時より17時までリーガロイヤルホテル京都に於いて「第2回明日の青少年を考える会」を開催致しました。

2回目にもかかわらず、78名と多くのご出席をいただき誠にありがとうございました。

今回も地区ガバナリーテーマに沿い、各クラブ様が、東京オリンピック、パラリンピックに向け、スポーツを通じて、青少年の夢の後押しをし、育成するアクティビティに取り組んでいただく事に、ご理解とご協力をいただける様開催致しました。

最初に、シドニーオリンピックテコンドー銅メダリスト 岡本依子様より「スポーツでライフスキルを鍛える」と題し、ご自身がテコンドーを通じて、オリンピックでメダリストとなる目標を持つ事により、充実した日々を送り成長した事、ご自身が主催されているテコンドー教室、また経験を活かし、スポーツを通じて青少年を指導、育成されている事についてご講演をいただきました。

次に、京都市障害者スポーツ協会理事長 芝田徳造様より「障がいのある人々とスポーツ」と題し、障がい者スポーツの現状、実状と必要性について、またパラリンピックを目指す選手が、色々な面において恵まれていない事などご講演をいただきました。

各クラブ様には、今回の講演によりスポーツを通じて、青少年を育成する必要性、重要性をご理解いただきまして、地区ガバナリーテーマのより一層の推進に向けご協力をいただきます様お願い申し上げます。

地区青少年育成委員長 小西 秀樹

アイバンク通信

❖第31回京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム

毎年開催されているアイバンクシンポジウムは、今回（一財）奈良県アイバンクの担当で、去る2月11日（水・祝）に『なら100年会館』2F中ホールで、多くの市民の皆様やメンバーご参加のもと開催された。会場はJR奈良駅すぐそばで、立地もよく近代的設計の素晴らしい建物であった。

主催者であるアイバンク愛の光基金管理会 奥村啓二理事長より、奈良県アイバンクが去年は50周年を迎えられた事に敬意を表し、今後も視力の不自由な方々のため一層努力を続け、お互い頑張っていきたいとの挨拶があり、続いて地区ガバナーのL森井士朗より『1925年アメリカオハイオ州で開かれたライオンズクラブ国際大会での三重苦の聖女ヘレンケラー女史の「ライオンズの皆様、盲人のために暗闇を切り開く騎士となって下さい」の講演から、全世界のライオンズは視力に関して特に力を入れている。今後も継続して頑張っていく』との挨拶があった。

メインの講演では奈良県立医科大学眼科学教室 丸岡真治先生の目の構造、白内障、角膜移植について、眼球提供意思表示の仕方のお話しなど、また同 緒方奈保子教授からは、年齢と共に増える目の病気のいろいろ、視力と年齢、目の手術をして良く見えるようになると元気で長生き出来るが、視力が悪いと認知症には2倍かかりやすい、等々のお話があった。

続いて盲目のシンガーソングライター福本淳氏のコンサートがあり、素敵なピアノの弾き語りと歌声で癒しのひとときを過ごした。

最後に奈良県アイバンク理事長 緒方奈保子氏より閉会の挨拶があり、今年も有意義な一日であった。



❖多額の支援金を有難うございました。(2015.1.24～2015.4.25)

(啓発活動募金)

※敬称略

手話劇コンクール(京都賀茂)	22,187
桃山桜まつり (京都桃山)	50,926
堀川桜まつり(京都堀川)	20,915
奥村会	57,541
年次大会	60,320

(管理会事業募金)

※敬称略

アイバンクシンポジウム	61,855
愛の光感謝の集い	23,230
335-C地区よりお供え	10,000

(個人)

※敬称略

飯田喜代視(大和郡山)	10,000
後藤典生(京都洛陽)	10,000
川久保啓一(京都錦)	10,000
岡本喜久穂(京都平安)	8,345

合 計	¥ 345,319
-----	-----------

クラブ便り



京都みやこLCC 京都府赤十字血液センターへ 献血広報車の贈呈

当クラブでは、発足当初より献血奉仕活動を行っており、献血の粗品の提供や街頭・企業・学園での献血の呼びかけなどを行っています。

このたび2015年5月12日にCN40周年を迎えるにあたり、記念アクティビティの一環として、京都府赤十字血液センター様に軽自動車（HONDA NBOX）1台を寄贈し、広報車としてお使いいただくことになりました。

去る2015年1月8日（木）に、東山区の同センターにて辻肇所長をはじめ所員の皆様のご出席を賜り、会長し勝村吉弘以下メンバー13人が集まり贈呈式を行いました。

その後、玄関前に移動し会長し勝村から辻所長にキーをお渡しいたしました。

毎年行っている献血例会で、献血者の確保が難しいとお話しをお聞きしており、今回贈呈した広報車がお役に立つことを願っています。

なお今回の活動は翌日の京都新聞朝刊に掲載されました。

財務・IT委員長
鳥居 肇

京都ロイヤルLCC

ふれあい突撃隊「新春バリアフリーコンサート」を開催

2015年1月17日（土）阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えたこの日、京都ロイヤルライオンズクラブは、新たなアクティビティを開催しました。

青少年育成の一環として、障がいをお持ちの方と健常者とのふれあい活動を、どのように融合できるのかを考えていた所、昨年度50周年を迎えられた宇治ライオンズクラブの記念式典の「コマを思い出しました。それは地元中学校吹奏楽部の演奏会でした。京都府立上京中学校の吹奏楽部の演奏と、施設や学校の生徒達とのコラボレーションを行なうのはどうかと考え、早速、上京中学校に趣意説明のうえご賛同頂き、実施の運びとなりました。上京中学校吹奏楽部は、京都府下はじめ数々の賞を受賞され、様々な校外活動も実施されている明朗快活なクラブです。

天気予報による当日の天候は、くもりのち雨。午前9時に、上中OBのLL含め大勢のLLにも集合して頂き、それぞれの役割の準備をしていた頃は晴れ!!上京中学吹奏楽部のリハーサル、NPO法人あすなろの生徒さん、親御さん、職員の皆様も揃い、10時過ぎに馬場会長のご挨拶、上京中学より辻教頭先生からは、「ライオンズのモットー We Serve」についてもお話頂き、続いてNPO法人のあすなろ馬場会長のご挨拶、頂戴し、いざ演奏開始!.....ところが、演奏会場の体育館外では、雲行きが怪しくなりポツポツと雨模様。準備万端の模擬店も、庇（ひさ）のあなごは、いざ下へ「石臼」の大移動。11時過ぎに演奏が終了したところに雨脚も強まりましたが、本格的な焼きそば名人、餅つき名人が揃う我がクラブは、大きなトラブルもなく、LLの方々の献身的協力もあり、ゾーン・チェアパーソン、3R2Zの代表の方々、上中の先生方や野球部も飛び入り参加され模擬店も大盛況!そつなく円滑にできたのは、ロイヤルライオンズスピリットと感無量!

開催中は、車椅子の方の進路に靴や障害物があった場面、上中の生徒さんが整理していた光景には胸が熱くなり、また、石田所長より「本人たちは、ハンディキャップを持っていると意識していない為に、普通に接してダメなところについては注意してほしい」との言葉では、Mr.Childrenの名曲「擬態」の「富を得たものは、そつでない者より満たされているって思っているの?障がいを持つ者は、そつでない者より不自由だ?誰が決めるの?目じやない、耳じやないどこかを使つて...」の一節を思い出し、障がいを持った方の目線に立ち、健常者が出来ることや偏見を払拭できる世の中になる為に、我々は奉仕することが大切と、この度のアクティビティで痛感致しました。

当日ご協力頂きましたメンバーの方々、最後の「ゴミまで面倒頂いたし山本、皆様本当に有難うございました。何はともあれ、最後に全員で写真撮影したところは晴れ晴れとしましたので、「終わりよければ全てよし」の一日でした。

京都ロイヤルライオンズクラブ青少年育成委員長
米内 政明



草津LCC

第33回草津市スポーツ少年団剣道大会

2015年3月1日（日）曜日 9時30分より、草津市立武道館において「第33回草津市スポーツ少年団剣道大会」が開催されました。

草津市内の小、中学生総勢68名が各部門ごとに対戦しました。優勝チームには草津ライオンズクラブ寄贈の優勝旗が贈られます。開会式では、会長し立岡より激励の言葉が送られました。小、中学生とはいえ、非常に迫力のある試合が繰り広げられました。草津LCCより幹事のし新庄が審判委員として参加していました。

青少年委員長 東 英一郎



クラブ便り

八日市LC

ガバナー記念植樹例会

八日市ライオンズクラブ(村田富二雄会長の恒例のガバナー記念植樹が、3月17日(火)に、森井士朗ガバナー・水田俊宏キャビネット幹事・佐竹不二郎キャビネット会計を迎えて好天の中実施され、その後の例会には、地元東近江市小椋正清市長、スポンサークラブでもある長浜ライオンズクラブからの多数のゲストを迎えて開催された。

当記念植樹は、ガバナーの日頃の重責の労をねぎらい感謝の意を含め、ガバナーにちなんだ樹を自ら植樹いただき、その榮譽を称える目的に毎年実施されている。

植樹会場の布施公園は東近江市の布施の溜池の周辺に整備された公園で水と緑に触れ合うことができ、この時期には野鳥1,000羽以上が飛来し市民の憩いの場ともなっている。その公園の整備・充実に八日市ライオンズクラブとして長年にわたり取り組んでいる。取り分け平成7年にクラブ創立35周年を記念して双眼鏡を備えた野鳥観察小屋「観知溜館(みちるかん)」を建てた。その観知溜館を取り囲むように歴代ガバナーの記念植樹が行われ、記念樹はガバナーの銘盤と共にそれぞれ大樹に育ちつつある。今年度は、森井ガバナーの思いの籠った銀杏の木が植樹された。

植樹後の例会では、小椋市長が八日市ライオンズクラブの日頃の奉仕活動への謝意と共に自らの教育に対する思いを述べ挨拶とされた。

森井ガバナーは、会員増強、青少年育成を柱とした活動の現況を報告され、更なるライオンズクラブへの協力を要請された。

引き続きの懇親の場合は、長浜ライオンズクラブの堀部駒夫第二副会長の乾杯の発声で開宴され、小椋市長、森井ガバナー、水田幹事、佐竹会計、長浜ライオンズクラブのゲストを囲んで和気あいあいとした雰囲気の中でそれぞれ懇親が深められ、八日市ライオンズクラブにとっても意義ある例会となった。

八日市ライオンズクラブ PR委員長 瀬戸 俊男



京都モーニングLC

会員数の少ないクラブの奉仕事業の展開

国際糖尿病連合は、世界中で3億1700万人の人々が糖尿病を患っていると推定しています。糖尿病は2003年までに5億5200万人が罹患すると予想される世界的な疾病です。

ライオンズクラブ国際協会は、下記の声明文を採択しました。『使命声明文：教育・予防・研究を通じて糖尿病とその合併症を防ぎ治療を目的とする地域レベルの努力を行い、支援することにあります。』

世界各地のライオンズクラブが、この糖尿病教育イベントを地域で開催し、糖尿病とその合併症に関する意識高揚と、予防・治療に関する情報提供に努めております。この国際協会の生命に賛同し、京都モーニングLCは京都市内の20名以下の会員数のクラブに呼び掛け合同にて糖尿病とその合併症を防ぐことを目的とした奉仕事業を展開致しました。この呼び掛けにご賛同頂いたクラブは京都シニアLC、京都とくわLC、京都薫風LC、京都嵐山LC、京都王仁LCであります。



昨年に実施いたしました事業は

1、平成26年10月27日(月)

糖尿病に対する認識・教育および防止促進のためのクッキングセミナーを開催

2、平成26年11月21日 糖尿病講演会 『病対策〜いまからこれから〜』原島伸一医師

であります。また、今期予定行事は

1、平成27年3月22日(日)10時〜16時 於：京都梅小路公園内 『緑の館』

糖尿病啓発活動資金獲得チャリティーバザー 於：梅小路公園 『緑の館』

2、平成27年4月11日(土) 医総会WEEKに協力 於：京都劇場 17時〜19時

糖尿病啓発講演 糖尿病はこわくない！〜正しい学び、活かす

知恵〜 於：京都劇場

3、11月14日

国連「世界糖尿病デー」に合わせライオンズクラブができる奉仕

事業を計画したいと思っております。

3月22日に開催のチャリティーバザーは資金獲得事業であります。

この事業で得たもので糖尿病啓発事業資金として奉仕事業を行います。

この事業がライオンズクラブの原点ではないでしょうか？

このような活動にご賛同頂けるクラブがございましたら事務局 京都

モーニングライオンズクラブにお問い合わせをお願いします。



クラブ便り



今年4回目となる京都マラソンに、2Rで団体ボランティアの参加をしました。

今年はマラソンコースが一部変更となり、北山通りの松ヶ崎でのコース沿道整理を行いました。

時折小雨の降る寒い中、ランナーの熱い走りを応援しながら、沿道整理を務め、終わってから2R2Zの皆様と打ち上げで労いました。

京都日吉ヶ丘LC

京都マラソン2015 ボランティア

都マラソン2015 ボランティア

2015年2月15日(日) 9時〜13時



京都平安LC

『京都平安ライオンズクラブ杯卓球大会』
55周年記念アクティビティ 青少年健全育成支援事業

会長スローガン「個性を生かし、実のあるクラブライフ」夢を育て、愛のある奉仕

京都平安ライオンズクラブは、チャーターナイト55周年記念事業の一環として、春まだ浅く残寒肌をさす3月1日(日)、『京都平安ライオンズクラブ杯卓球大会』を松田太蔵会長はじめ17名の会員が出席し、岡崎・京都市武道センターにて開催いたしました。

此の大会は2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を受け、正式種目である卓球において代表選手育成のため、その目標に向かう青少年育成支援として貢献することを目的に企画・会員一丸となって取り組みました。

尚又、京都市中体連卓球専門委員会と立命館大学体育会卓球部の皆様方のご協力と絶大なるお力添えにより執り行なうことができました。

開会式では、地区ガバナー・森井士朗 第2副地区ガバナー・神崎 守、3R1Zゾーン・チェアパーソン・宮崎健次ご臨席のもと、選手達に温かい激励のお言葉を頂戴し、大会に向け全員が一つの世界、一つの心を紡ぎ順行いたしました。

招聘中学校の浜松修学舎中学校(静岡県)、玖珂中学校(山口県)と愛知県選抜チーム及び奈良県、滋賀県、京都府から男女上位4チームの参加校(総勢184名)が大奮闘、熱戦を繰りひろげる団体戦となり、館内は若々しい熱気に包まれ私たちも辿った道のりを思い巡らし、応援に力がいりました。

当クラブといたしましては、初めての試みの本事業にご協力とご理解を賜り、奈良県、滋賀県、京都府の中学校卓球部の普及と強化のため、また各府県との中学校の交流を図り、選手同士の親交とふれ合いにより、心とからだを鍛えることの大切さを伝え、併せて競技力の向上を目指していただくことに微力ながらお役に立てましたこと、大変うれしく思っております。

先輩方の建てられた奉仕の柱と会員のきづなを確かめつつ、奉仕のよろこびをわかち合えた当日の充実した成果を糧に、今後も次代を担う青少年達の夢と希望に導きたく存じます。

―未来へ羽ばたく夢がひとのこころをとらえる―

選手達の満面の笑顔は、新たな事業に結集する会員の意欲と夢が一つに融け合い、明朗な光をはなつて此の大会を祝福してくれたのでした。

※参加中学校：男子(奈良県 香芝東・三笠・平群・斑鳩南

(滋賀県 長浜西・石部・近江兄弟社・草津

(京都府)衣笠・西京極・梅津・高野

女子(奈良県 富雄南・香芝東・平群・山添

(滋賀県 長浜西・石部・中主・瀬田

(京都府)音羽・青葉・男山第二・大宅

クラブ便り

近江守山LC

「青人草」&「杉江」ギターデュオ演奏例会(1242回)

2015年3月26日(木)

ホーム例会会場 都賀山の5階に上がっていくと、聞きなれない音楽がBGMのように聴こえてくる。懐かしい小学校唱歌か？まさかと思って例会場を覗くと、2時間以上前から「青人草」の川村栄司様と我クラブメンバー「杉江」が、本日のメインイベントのリハーサルの最中であつた。

大林計画大会委員長が放つ女性会員による例会の大成を受けて、本日は音楽的才能を持つメンバーに的を絞って、40年以上前から親交のある川村、杉江両氏によるアコースティックギターの演奏が実現した。当クラブにはヘルマンハーブの3重奏団(トレンディーハーピスト輪)が、数年前から活躍していて、会員スキルの発揚例会企画として目先を変え、ギターによるシンガーソングとなった。

「青人草」の意味は、日本の国が弥生時代から稲作を主とし「人のふえゆくさまを草の生い茂るにたとえて」人々のことを「民草」「青人草」とも呼んだそうである。

川村様の独奏で、新作の「ゆらりゆらゆら」。ここからは「杉江」のデュオで「見上げてごらん夜の星を」「翼をください」「上を向いて歩こう」(阪神大震災の鎮魂歌「花は咲く」(東日本大震災鎮魂歌)アンコール曲に「川の流れるように」「乾杯」、TTタイムの後「琵琶湖周航の歌」「ふるさと」を皆で合唱。お二人とも66歳と思えないハリのある声で、ギターのチューニング、音程の素晴らしさとハモリの絶妙さに「藤本ではないが、入門したい」との声も上がる！

非日常の30分があつたという間に過ぎてゆく。隠れた才能はほかの会員にもあると思うので、又このような楽しいひと時を企画頂けたらと思う。

TTタイムに今日の言葉として、南ウルグアイの清貧の元大統領の言葉を引用。「貧困は物金の不足を云うのではない。際限のない人間の欲望にこそ潜むものである。」

日本の今を考え、日本人は如何にあるべきか、世界の中で、日本はどう存在すべきか、どうなすべきかを考える時である。心地よいメロディを聴きながら切に思った。



出席率82.0% 各地の花便りに心躍る人も多いのかも。ドネーション合計43,600円。有難い事。そして献血実績80万ml超え、この分だと5月中旬には29年献血100万ml連続の音が聞ける事だろう。

近江守山ライオンズクラブ

TT 南井 繁樹

3R1Z合同

335C地区3R1Z5クラブ合同アクティビティ

感動的な知的発達障がい者と共に「ふれあいボウリング大会」

335C地区3R1Z(京都平安・京都橋・京都北・京都洛北・京都洛央の5ライオンズクラブ)では、6年前から知的発達障がい者支援事業として、障がい者と共にプレイを楽しむイベント「ふれあいボウリング大会」を開催してきました。今年度も第6回大会が平成27年3月29日(日)に京都・ラウンドワン河原町店で行われ、障がい者40名、ライオンズクラブメンバー25名がプレイ、それを囲んで多くの家族やサポーターが参加し熱気を帯びたゲームが実施されました。ZCパーソンル宮崎の開会挨拶の後すぐにプレイに入りましたが、ストライクやスペアの好プレイには拍手とハイタッチで歓声につつまれました。参加者の屈託のない明るい笑顔は、私たちひとりひとりの心にも爽やかな感動を与えてくれるのです。障がいをもつ人と共に行動し、スキップの自然なふれあいは、純粋な人間愛を感じ、平和な心を感じる1日となりました。私たちのゾーンでは、この他にも障がいをもつ人たちと一緒に合唱する「命輝け第9コンサート」が秋に京都市コンサートホールで盛大に開催されます。

日本各地のクラブでもこのような取り組みがあると思われませんが、ライオンズクラブの大切な奉仕活動として輪が広がることを望みます。

(参加団体) NPO法人スペシャルオリンピックス日本・京都
ワークハウスせいらん

NPO法人エコー・ウェルネット

命輝け第9コンサートの会

社会福祉法人白百合会

(3R1Zクラブ) 京都平安ライオンズクラブ

京都橋ライオンズクラブ

京都北ライオンズクラブ

京都洛北ライオンズクラブ

京都洛央ライオンズクラブ

京都北ライオンズクラブ(当番クラブ)

ゾーン・チェアパーソン セクレタリー 川島 健太郎



クラブ便り



京都紫明LCは、ライオンズクラブの重要なアクティビティである、青少年健全育成に関わる薬物乱用防止教室を2月12日、京都市立元町小学校で開催いたしました。

今年度も、校長、教頭先生がライオンズクラブの活動にご理解を頂き、高学年の6年生を対象に開きました。

近年、テレビ・新聞で薬物による悲惨な事件が報道され、大きな社会問題と注視されている中、今期、1森井ガバナーが提唱されている「見えないアクティビティ」を、6年後、東京オリンピック時に18才を迎える6年生達に、薬物の危険さを知ってもらい、健全に成長していくお手伝いができればと考えています。

そして、我々のクラブには講師資格取得者が数名在籍しており、講習会では、1長谷川より、子供達へ分かりやすくライオンズクラブとは、どのような団体かの説明があり、ビデオ「ダメ。ゼッタイ。」の映写へと進みました。その後、1前田、1藤井より薬物乱用が人体に与える悪害を実際に見聞きした体験を紹介し、甘い言葉や誘惑に負けないようにと講習を行いました。薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」のスローガンを深く心に留めて、健康で楽しい中学生生活を送ってもらいたいと願いながら講習を終えました。

京都紫明ライオンズクラブ
福井 孝治



第14回交通安全教室

瀬田ライオンズクラブの継続事業である平成26年度交通安全教室を、月の輪自動車教習所のご協力のもと、11月28日（金）に開催いたしました。交通安全教室としては、第14回目となります。

本年度は昨年に引き続き、対象者は滋賀県立聾話学校中学部の生徒さんと先生で、約25名の参加となりました。

教習コースでの講習、映像資料を使つての座学にクラブ会員・一樹支部20名も参加しました。生徒さんたちに熱心に楽しんで講習を受けていただき、無事閉会となりました。

講習会終了後、滋賀県立聾話学校中学部の生徒さんより後日参加者全員のご感想文が届けました。そのなかの一例です。

『さて、命は落とさないように
気をつけて生活をして行きたい
と思います。しっかりと周りを
見るのが大切だとよくわかり
ました。ゴーカートに乗って楽
しく運転をできてうれしかった
です。ノート、ペン、お茶をくだ
さってありがとございました。』
今年度も有意義な交通安全教
室となりました。

地域委員長 中谷 種治



京都桃山LC
第九回 桃山語り部の道 桜まつり

4月5日(日)「第九回 桃山語り部の道 桜まつり」が開催されました。

宇治川派流域・伏見港公園一帯に当クラブが植樹管理を行う桜を通して、伏見区を中心とする地域内外の皆様に歴史や文化、自然の大切さを知って頂き、河川美化・地域活性化の活動へと広げるために毎年開催しております。

当日は天候が悪く、雨の中の開催となりましたが、幸いにもお昼頃に一時的に雨が止み、多くの皆様にご来場頂きました。

伏見の清酒きき酒をはじめ、開催中は対岸でリバーサイドライブと称したコンサートが行われ、ゆるきやら体操・民謡・ポップス等、計10組の方々のすばらしいパフォーマンスで会場を盛り上げて頂きました。

また、地元で活躍される飲食店の方々のご協力により、この日限りのお店を出店頂きました。

満開の桜の中、焼き鳥や焼きそば、ジュースや地ビールとともに皆様満喫されていました。

京都桃山LC
環境保全委員長

小島 範彦



クラブ便り

京都鴨川LC

子どもたちを京おどりに招く会 実施報告

4月2日、京都鴨川ライオンズクラブ(田端俊三会長、84名)は京都市と共催で「子どもたちを京おどりに招く会」を実施した。これは平成26年2月に「京都をつなぐ無形文化遺産」第二号として「京・花街の文化」いまも息づく伝統伎芸とおもてなし」を京都市が選定したことを受け、その普及啓発事業を当クラブの青少年健全育成事業と位置付け取り組んだものである。

京都には現在、祇園、宮川町、先斗町、上七軒、祇園東の5つの花街(かがい)が現存しており、約250名の芸舞妓がお茶屋のお座敷などで最高のおもてなしを提供している。芸舞妓は300年以上の長きにわたり日本舞踊などの伝統伎芸と着物や装飾品などの伝統的な文化を継承し、独自の京言葉で今も顧客をもてなしている。常連客のみ上がることを許されるお茶屋や出張を専門とした仕出し料理店など京都独特の商慣習と相まって他には類を見ない極めて高いホスピタリティを生み出し、今も最高のおもてなしを提供しており国内外から高い評価を得ている。これらは古い慣習を守り続けてきたからこそであり、現在も中学卒業前後の少女に対して極めて厳格な教育や指導がなされ、それに耐え抜いた人だけが舞妓になれるというルール(「徳育」)を守り続けてきたからである。

各花街では春と秋に舞踊のお披露目会があり、芸舞妓はこのお披露目会に向け伎芸向上の為に日々稽古に励む。このお披露目会(宮川町では春に京おどり、秋にみずゑ會が開催される)には普段お茶屋に行く機会のない人達も気軽に参加する事が出来、芸舞妓を間近に見ることが出来る。今回は五花街の一つ「宮川町」の協力を得て小学生向けの特別プログラムを実施した。今回参加された小学生は京都市のプレスリソースを掲載した産経新聞、読売新聞、朝日新聞、京都新聞の記事や京都市が発行するきょうと市民しんぶん、GOGO土曜塾を見て申し込んで来られた京都市内在住もしくは京都市内の小学校に通う小学生高学年とその保護者175組350名。満席の宮川町歌舞練場は普段とは一風違う観客の熱気に包まれた。当クラブからは、一般のボランティア総勢34名が会場への案内や受付、会場内の誘導に奔走した。司会者は京都の朝顔(市)ラジオパーソナリティー佐藤弘樹氏。門川京都市長、田端京都鴨川ライオンズクラブ会長、坪倉宮川町お茶屋組合長の挨拶に続き、京都五花街を紹介する映像が流れ、今年の「京おどり」から二場を披露したほか、舞妓さんによる楽器の紹介や、当日来場された小学生から募った質問で舞妓さんへのインタビューを実施したり、大道具の説明では実際に「せり」を小学生に体験させたり会場は大いに盛り上がった。門川大作京都市長は終演まで同席される熱の入りのうで、次年度以降の開催を強く要望された。地元放送局や新聞社も取材に來られ、マスコミも当事業を大きく取り上げることとなった。

我々は40年以上の長きにわたって賀茂川西畔の「半木の道」紅枝垂桜の植樹および維持管理と施設の子どもたちをアイスクリームに招く会を実施してきたが、今回新たに当事業を継続事業として取り組むことを決め、京都市に一年越しでアプローチしてきた。京都市が取り組む五花街保全の事業に協力することは京都市内の小学生に花街や舞妓の現状を正しく理解し「徳育」面で教育の一助となる事、ひいては京都の貴重な観光資源である「舞妓」を京都から少しでも多く輩出する事につながるものであると期待している。

当日の様子をダイジェスト映像でごらんいただけます
<https://www.youtube.com/watch?v=E-JUplwJmUw>

京都鴨川ライオンズクラブ

駒井 靖司



奈良西LC

奈良ウエストライオンズカップ・ミニラグビー大会

7月に委員長に就任させて頂き、はや半期以上が経ちました。その間、委員会のメンバーの温かい協力のもと、奈良ウエストライオンズの例会の出席を中心に活動をしてまいりました。

レオの活動では、定例会や生駒山麓公園でのBBQ例会、元興寺地蔵盆の屋台出店、奈良散策例会などレオの子供たちと楽しい時間を過ごさせて頂きました。また例会での奈良、生駒、奈良セントラルのライオンズクラブメンバーとの交流もあり、たいへん有意義な活動でした。2月には、今回で3回目となる奈良西ライオンズカップ・ミニラグビー大会も行われました。この大会は、奈良県ラグビー協会に加盟する幼児から小学6年生まで計49チームが参加する大イベントで、当クラブが主催しスポーツを通じて子供たちの健全育成事業の一つです。関係者皆様のご協力のもと、無事終了することが出来ました。最後に、今後とも委員会のメンバーや皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

青少年レオ育成・

YCE委員長

高橋 康人





新会員の紹介

おめでとうございます



L河本 直佑貴

S.43年11月15日生

京都平安LC

大幸建設
代表者
建設業



L戸波 茂樹

S.41年4月11日生

京都洛陽LC

センチュリー21 ハウスネット関西㈱
代表者
不動産業 建設業



L織田 渉明

S.37年5月19日生

京都洛翠LC

中央損保代行
代表
保険代理店



L福井 香織

S.51年5月6日生

京都洛翠LC

フローラルアート カオリ
代表
フラワーショップ、エステ、クッキング



L岡島 幹

S.42年12月27日生

京都洛翠LC

株式会社西洋舎
代表取締役社長
クリーニング・コインランドリー・美容室他



L長谷川 有貴

S.44年3月16日生

京都薫風LC

生田流筆曲指導者



L北村 建児

S.48年6月15日生

京都紫明LC

有限会社TACMI
代表取締役
税理士



L川口 宏

S.35年1月17日生

京都紫明LC

株式会社グローバルシップ
代表取締役
保険業



L中坊 剛

S.50年4月23日生

京都葵LC

株式会社アースエンジニアリング関西
代表取締役社長
設備工事業



L城次 達也

S.38年11月29日生

京都平安LC

株式会社GEORGE
代表取締役
サービス業(ライブハウス経営・ダンス教室主宰)



L西山 洪在

S.50年5月15日生

京都桃山LC

株式会社アルプスホーム
代表取締役
不動産業



L宮崎 謙介

S.56年1月17日生

京都桃山LC

自由民主党 京都府第三選挙区支部
衆議院議員 宮崎けんすけ事務所
衆議院議員 / 政治家



L甲田 実

S.38年8月10日生

京都西の丘LC

株式会社甲田工業所
代表取締役
井戸、温泉、土質調査、ポンプ設備工事



L新井 勇

S.31年4月27日生

京都西の丘LC

株式会社伸高建設
代表取締役
建設業



L田中 加代子

S.23年3月22日生

京都薫風LC

川勝寺保育園
園長
保育園



L妹脊 順隆

S.54年4月18日生

大津LC

日蓮宗 光長寺、蓮聖寺
住職
僧侶



L塩見 豊之

S.44年4月12日生

福知山東LC

北都㈱
取締役
ゴルフ場経営



L大槻 幸一

S.46年10月7日生

福知山東LC

大槻冷暖設備(有)
代表取締役
空調設備



L矢野 直人

S.48年2月22日生

舞鶴LC

(株)舞鶴トラベル
代表取締役
旅行業



L猪田 浩和

S.46年3月16日生

園部LC

(株)猪田テクノス
店主
家電販売



L岩元 正美
S.37年2月15日生

水口LC

株式会社きぶかわ
代表取締役
建設業



L門脇 征一
S.40年11月27日生

近江守山LC

保険代理店 グッドジョブ
代表
保険代理



L井上 豊仁
S.49年10月17日生

草津LC

(株)ジオプラン
代表取締役
土地家屋調査士



L西村 忠浩
S.49年8月21日生

草津LC

近畿環境保全(株)
代表取締役社長
廃棄物処理業



L岡本 弘二
S.39年6月1日生

草津LC

日本旅行 草津支店
支店長
旅行業



L片岡 大
S.44年7月9日生

竜王LC

日昇紙管工業(株)
代表取締役
紙管製造加工



L山添 信男
S.34年1月28日生

竜王LC

LAグリーン近江
竜王支店長
団体職員



L福山 智樹
S.49年10月29日生

近江八幡LC

(株)フクヤマ電設
代表取締役
電気工事業



L武石 恭芳
S.53年9月18日生

近江八幡LC

竹内酒造(株)
代表取締役
酒造業



L戎脇 浩
S.35年9月9日生

水口LC

株式会社ダイマル
代表取締役
衣料品販売/甲賀市議会議員



L池添 誠
S.48年7月28日生

奈良LC

大和証券(株) 奈良支店
奈良支店長
証券業



L平田 喜一
S.36年1月23日生

彦根みずほLC

滋賀中央信用金庫 稲枝支店
支店長
金融業



L森嶋 政文
S.55年8月1日生

竜王LC

レストラン「毛利志満」
取締役管理部長
レストラン事業



L浅原 淳
S.52年8月17日生

竜王LC

珠開発(株)/英進Eishin
代表取締役
建設業



L澤井 孝之
S.49年7月30日生

竜王LC

(株)沢井建設
代表取締役
建設業



L木下 茂樹
S.41年1月7日生

御所LC

(株)南都銀行 御所支店
支店長
金融業



L奥田 勝也
S.42年12月19日生

大和高田LC

大和信用金庫(株) 高田支店
支店長
金融業



L寺阪 照夫
S.40年9月21日生

奈良西LC

寺阪建築工房
代表取締役
建設業



L杉本 龍治
S.39年10月16日生

奈良西LC

スギモト米酒店
代表
米酒販売業

ご冥福をお祈り申し上げます



故 L野田 桂太郎

八日市LC
没 2015年2月10日
享年89才

ライオン歴

1965年1月 入会
1979年度 第19代会長
1985年度 地区PR委員長



故 L山下 盛夫

綾部LC
没 2015年1月7日
享年92才

ライオン歴

チャーターメンバー
1976～
1977年度 会長
1996～
1997年度 5R1ZZC



故 L小笠原 馨

京都天神川LC
没 2014年12月9日
享年90才

ライオン歴

1980年度 京都天神川LC
初代会長
1990年度 335-C地区2R1Z
ゾーン・チェアマン
2001年度 335-C地区国際LCIF
副委員長



故 L中村 利雄

京都ロイヤルLC
没 2015年4月4日
享年67才

ライオン歴

1983年
5月20日 入会
1986年度 理事
1987年度 理事
1995年度 理事
2001年度 会計
2002年度 理事
2009年度 第一副会長
2010年度 会長
2013年度 第3副会長
2014年度 クラブ会員理事



故 L草木 顕治

京都紫明LC
没 2015年4月1日
享年65才

ライオン歴

1997年8月 入会
2001年度 会計
2002年度 会計
2005年度 幹事
2009年度 幹事
2011年度 第49代会長



故 L竹田 利隆

水口LC
没 2015年3月4日
享年81才

ライオン歴

1971年3月 入会
1991年
7月1日～ 会長
2002年
7月1日～ 6Rリジョン・
チェアマン



“昭和はお客様の設備と お客様の気持ちを大切にします”

営業品目 ボイラ設備・空調設備・衛生給水設備・
ボイラ、第一種圧力容器定期性能検査準備
ポンプ・ファン・空調機メンテナンス

株式会社 昭和設備汽機

tel 075-313-7741

fax 075-313-4282

次期第1副地区ガバナー L神崎 守 (やわたLC)



彦根城を眺められる
リゾートホテル

半露天風呂付きスーペリアツインルーム

大浴場「城見の湯」でお城を眺めながらご入浴

地元の旬食材と近江牛の饗宴、日本料理会席

 **彦根キャッスル リゾート&スパ**
HIKONE CASTLE RESORT&SPA

【アクセス】
JR彦根駅より徒歩8分 / 国宝彦根城・表門まで徒歩5分
お問い合わせ TEL **0749-21-2001**
ご予約は TEL **07522-0075** 滋賀県彦根市佐和町1-8 いろは松前
L一圓 泰三 (彦根金亀LC)



www.kumaken-racing.com/



御社を背負い走る
スポンサー募集中

GR GAZOO Racing
にエントリーしています

L 隈元 ひかる (志賀堅田LC)



打田漬物

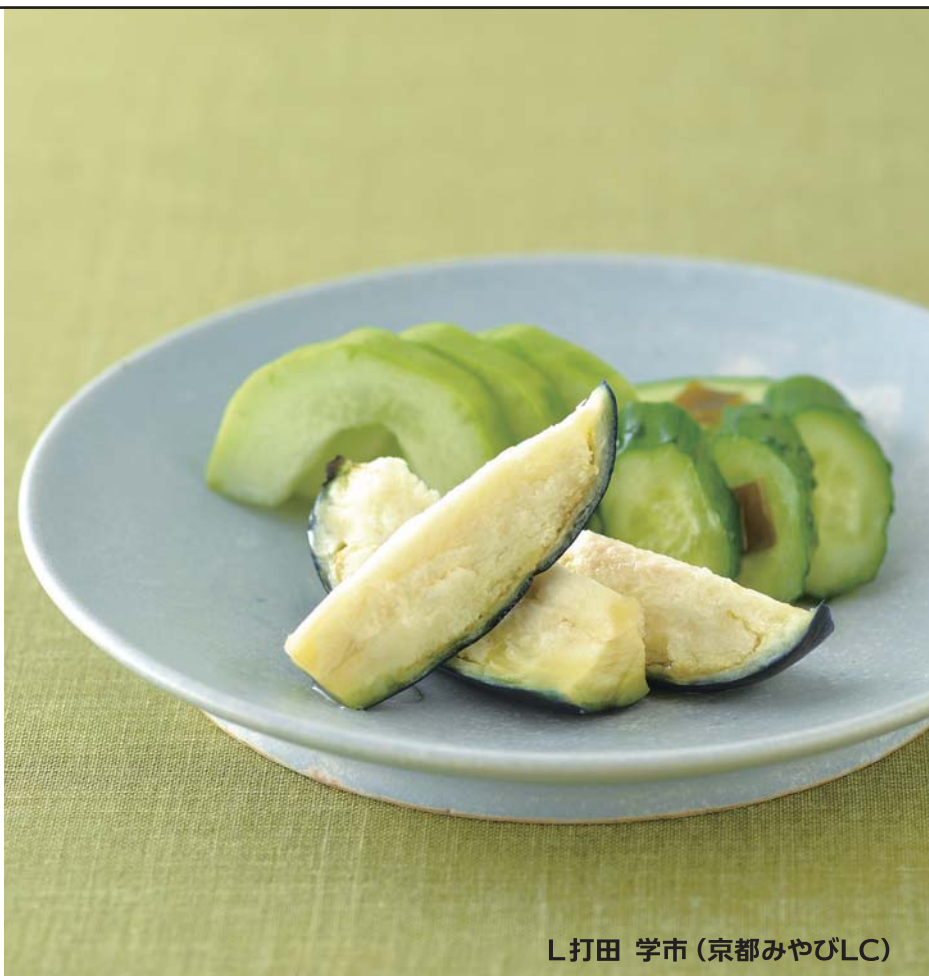
<http://www.kyoto-uchida.ne.jp/>

漬物は生きています。

本店 〒600-8365 京都市下京区丹波口通大宮西入
TEL.(075)371-3195 FAX.(075)343-0763
錦小路店 〒604-8125 京都市中京区錦小路通柳馬場西入
TEL.(075)221-5609 FAX.(075)241-1296

<商品取扱店>

嵐山 〒616-8384 京都市右京区嵯峨天龍寺造路町37-17
嵐山渡月橋東北角 新八茶屋内
清水 〒605-0862 京都市東山区清水2-254
森陶器館 南店内



L 打田 学市 (京都みやびLC)

2015年4月度：会員数及び家族会員入退会一覧表

※入退会：2014/7-2015/4月累計

(※退会には正会員への変更含む)

			2014年度 期首	会員数	家族会員(子会員)数					2014年度 期首	会員数	家族会員(子会員)数			
R	Z	クラブ名		4月末	4月末	入会	退会	R	Z	クラブ名		4月末	4月末	入会	退会
1	1	京都	93	91	0	0	0	5	1	亀岡	62	58	0	0	0
		京都サウス	43	43	0	0	0			園部	32	34	0	0	0
		京都洛南	32	33	0	0	0			綾部	23	22	0	0	0
		京都京洛	34	32	0	0	0			亀岡保津川	33	35	2	2	0
	1-1合計	京都烏丸	17	16	0	0	0		5-1合計		150	149	2	2	0
			219	215	0	0	0								
	2	京都ウエスト	43	51	10	10	0		2	福知山	34	48	12	12	0
		京都室町	30	30	0	0	0			夜久野	24	24	0	0	0
		京都朱雀	27	32	7	6	0			三和	18	13	0	0	0
		京都賀茂	43	55	14	14	0			福知山東	34	34	0	0	0
	1-2合計	京都ミレニアム	30	32	0	0	0		5-2合計		110	119	12	12	0
		京都グレース	30	28	0	0	0								
3	京都鴨川	83	84	5	0	0	3	舞鶴	52	57	0	0	0		
	京都桂	18	20	1	1	0		宮津	46	46	5	3	0		
	京都御室	12	12	0	0	0		網野	31	32	5	0	0		
	京都洛翠	18	23	0	0	0		丹後中央	18	17	0	0	0		
1-3合計	京都錦	32	32	0	0	0	5-3合計	久美浜	26	28	3	3	0		
	京都シニア	20	19	5	0	0		舞鶴みなと	19	17	0	0	0		
1R合計			183	190	11	1	0	5R合計		452	465	27	20	0	
2	1	京都洛陽	64	82	15	15	0	6	1	大津	39	42	0	0	0
		北桑田	15	17	2	2	0			高島	34	40	0	0	0
		京都ときわ	13	25	10	10	0			大津びわこ	18	20	1	1	0
		京都モーニング	24	27	7	1	0			志賀堅田	18	19	0	0	0
	2-1合計	京都銭町	0	27	1	1	0		6-1合計	瀬田	24	24	3	0	0
			116	178	35	29	0			大津比叡	17	18	2	1	0
	2	京都イースト	42	41	0	0	0		2	草津	68	104	34	34	0
		京都みやこ	17	27	10	10	0			近江守山	49	57	7	7	0
		京都うずら野	36	36	0	0	0			水口	32	43	12	11	0
		京都日吉ヶ丘	19	19	0	0	0			栗東	43	52	7	7	0
	2-2合計		114	123	10	10	0		6-2合計	甲賀	16	16	1	1	0
			20	25	5	6	1			野洲	33	46	13	13	0
3	京都華頂	22	21	0	0	0	6R合計		241	318	74	73	0		
	京都洛中	20	21	0	0	0			391	481	80	75	0		
	京都岡崎白川	9	9	0	0	0		1	八日市	48	74	28	26	0	
	京都セントラル	71	76	5	6	1			近江八幡	54	71	14	14	0	
2-3合計	京都堀川	47	45	0	0	0	7-1合計		能登川	18	18	2	1	0	
	京都天神川	28	25	0	0	0			日野	21	31	9	9	0	
4	京都高野川	10	9	0	0	0	7	2	愛知	21	19	0	0	0	
	京都ニューセンチュリー	29	29	0	0	0			竜王	32	35	0	0	0	
	京都チェリー	43	40	0	0	0		7-2合計	彦根	54	51	0	0	0	
		157	148	0	0	0			長浜	72	74	0	0	0	
2R合計		458	525	50	45	1	7R合計	木之本	42	43	0	0	0		
3	1	京都平安	32	33	0	0		0	7-2合計	彦根金亀	28	29	0	0	0
		京都橘	48	55	0	0	0	彦根みずほ		15	15	0	0	0	
		京都ノース	42	42	0	0	0	米原	22	20	0	0	0		
		京都洛北	24	27	0	0	0		233	232	0	0	0		
	3-1合計	京都洛央	12	12	0	0	0		427	480	53	50	0		
			158	169	0	0	0	1	奈良	43	45	1	0	0	
	2	京都葵	30	32	0	0	0		8-1合計	桜井	46	46	0	0	0
		京都紫明	49	48	0	0	0			天理	50	49	1	0	0
		京都ロイヤル	42	44	9	1	0		奈良セントラル	38	44	7	8	1	
		京都バレス	29	30	0	0	0	2	生駒	19	17	0	0	0	
	京都薫風	22	24	0	0	0	奈良ウエスト		36	36	0	0	0		
	3-2合計		172	178	9	1	0	8-2合計	大和郡山	50	58	3	3	0	
		37	37	0	0	0	斑鳩		11	15	4	4	0		
3	京都乙訓	21	20	0	0	0	8R合計		116	126	7	7	0		
	京都洛西	17	25	0	0	0			293	310	16	15	1		
	京都嵐山	14	15	0	0	0		1	大和高田	47	49	0	0	0	
	京都嵯峨野	17	19	0	0	0			橿原	65	87	21	21	0	
京都西の丘	10	9	0	0	0	宇陀	22		20	0	0	0			
京都みやび	116	125	0	0	0	北葛城	10		17	7	7	0			
3R合計		446	472	9	1	0	9	9-1合計	御所	17	26	9	9	0	
1	京都桃山	64	77	9	9	0			2	大和磯城	32	32	0	0	0
	京都洛東	35	51	20	17	1				香芝	33	33	0	0	0
	京都醍醐	39	51	13	13	0			9-2合計		226	264	37	37	0
	京都むらさき	57	58	0	0	0		吉野		17	22	0	0	0	
4-1合計		195	237	42	39	1		9R合計	五條	29	27	0	0	0	
		30	31	5	0	0				46	49	0	0	0	
2	山城	28	31	0	0	0		地区合計		272	313	37	37	0	
	城陽	46	48	12	0	0				3,823	4,241	411	347	3	
	綴喜	27	30	5	5	0									
	京都やわた	131	140	22	5	0									
3	宇治	36	33	1	0	0		4R合計		479	562	97	73	1	
	京都淀	38	55	18	18	0									
	宇治川	10	12	2	1	0									
	京都鳥羽	26	37	10	10	0									
4-3合計	京都城南	24	29	0	0	0									
	京都王仁	19	19	2	0	0									
		153	185	33	29	0									

◆The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日 2015年6月1日

発行者 ガバナー 森井 士朗

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報・IT委員会

編集者 PR情報・IT委員長 梅山 克啓(草津LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都 3F 364号室

TEL 075-344-0258 FAX 075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 有限会社 タカナスbiz

編集後記

ライオンタイムズも、いよいよ今期の最終号をお届けする時期となりました。昨年6月の引き継ぎ委員会から始まったPR情報・IT委員会の1年は本当にアツと言う間の1年でした。

メイン事業の国際平和ポスターコンテストをはじめ、ライオンタイムズの編集、各クラブ活動のブログアップなど結構忙しくバタバタしましたが、委員会のメンバーと進める作業は楽しいものでした。

最後に、色々と協力頂いた各ライオンズクラブの皆さまを始め、委員会に携わりお世話いただいた方々に心よりお礼申し上げます。

地区PR情報・IT副委員長 松村 一男

PR情報・IT副委員長 井上 豊治(京都洛中LC) 松村 一男(京都みやびLC)

角田 隆(彦根金亀LC) 貝本 敬(奈良西LC)

担当運営委員 藤田 剛士(京都醍醐LC)